

美里町で生産された大豆の出荷自粛が解除されました

○大豆(測定分析機関:日本食品分析センター 測定日平成23年11月17日)

宮城県が実施した平成23年産大豆の放射性物質調査で、美里町内2カ所から11月15日に採取した大豆については、放射性セシウムはすべて不検出でした。この結果、美里町産の大豆の安全性が確認されましたので、宮城県から11月17日をもって美里町産の大豆の出荷・自粛の解除が発表されました。

平成23年産大豆の放射性物質測定結果

市町村	採取場所 (旧市町村名)	採取日	放射性ヨウ素・セシウム(ベクレル/kg)		
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
美里町	旧小牛田町	平成23年11月15日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)
美里町	旧南郷町	平成23年11月15日	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)

* 定量下限値は20ベクレル/kgである。

* 大豆については食品衛生法に基づく食品中の放射性物質の暫定規制値は放射性セシウムは500ベクレル/kg、放射性ヨウ素は設定されていない。

* ()内の旧市町村等は平成15年3月末の市町村名(県内71市町村時)を示す。

